○年○学期\_中学宗教 　　　　　202○.○.○

浄土宗からのメッセージに対する志を立てる

　令和6年、浄土宗開宗850年を記念し、浄土宗から宗立宗門校生の皆さんにメッセージが発出されました。

これは浄土宗を開いた法然上人の教えをもとにしたものです。このメッセージに対するみなさんの志を立ててみましょう

|  |
| --- |
| これからを生きるみなさんへ  　法然上人は幼くして志を立て、すべての人が平等に救われる道をあきらめることなく追い求められま  した。その結果、お念仏こそが仏様の御心にかなう実践であるとして選び取られ、心の眼を開かれると、  浄土宗を開くことを決意し、一生を通じて念仏を実践されたのです。  　 みなさんも、法然上人にならって、志を立て、自分の道を突き進んでください。ただし、①自己と他者が  ともに生かしあう「ともいき社会」を実現させるには、②自分の幸せだけでなく、他のみんなの幸せも思い、  ③みんなと一緒に取り組める道を選び取ることも大事です。  　みなさんも心の眼を開いて自分の命の根源を尋ね、仏様の大きな力に生かされていることに気づいてください。そして、その仏様につながる命の根を培い、大切に育んでください。  令和6年10月31日  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　浄 土 宗 |

1. 傍線部①の「ともいき社会」について、
2. あなたはどのような社会が「理想の社会」だと考えますか。あるいは、どのような社会に暮らしてみたいと考えますか。
3. そのためには何が必要だと思いますか。
4. 傍線部②について、どのような言葉を使って、どのように行動すると「人のため」になると思いますか。
5. 傍線部③について、あなたが社会人になった時、「ともいき社会の実現」に向けて何をしたいですか。
6. 問3で回答したことを実現させるために、中学生のあなたが今、やるべきだと思うこと、考えておくべきだと思うことをまとめてみましょう。

○年○学期宗教 　　　　　202○.○.○

「浄土宗からのメッセージに対する志を立てる」回答用紙

1. a.

b.

1. グループで意見を共有し、気付いたことを書きましょう。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　組　　番　氏名